

食育ソムリエ養成講座 募集のご案内 直売所従業員コース(第29期)

ファーマーズマーケットや直売所は、地域の生産者（出荷農家）と消費者（利用客）を結ぶ『食と農の拠点』として成長してきました。生産の現場を身近に感じられる安心感や、スーパーと比べ新鮮で安価なところが魅力となり、消費者に支持されています。

さらに、ファーマーズマーケットや直売所が発展していくためには、地産地消の価値をしっかりと伝えることが重要です。生産者の「地産地消」にける工夫・努力、野菜・果物の魅力を的確にわかりやすく伝えることが大切です。食と農を基軸とした食育活動を進めることで地場食材の付加価値づくりや消費者と生産者の信頼関係づくりが期待できます。

この「食育ソムリエ養成講座」は、まさに時代が求める「生産者と消費者を結ぶコーディネーター」を養成する通信教育講座です。ファーマーズマーケットや直売所で働く従業員の皆さんのスキル向上に向け、本講座をご受講ください。

一般社団法人 日本協同組合連携機構（JCA）

1. 養成講座の形式

この講座は、在宅で学習できる通信教育講座です。毎月、職場またはご自宅にテキストをお届けし、課題レポートを提出していただきます（全4回）。最後に資格認定試験を行い、その成績ならびに課題レポートの評価点によって可否を判定します。

また、受講生相互の交流と情報交換のために、開講オリエンテーションおよび資格認定証・ワッペン授与式を東京で行います。授与式翌日は、東京神楽坂で開催する「食育ソムリエまるしえ」で、食育を活かした販売会にご参加いただけます（任意）。

2. 養成講座の内容

【第1回テキスト】野菜・果物の基礎知識と生産・流通

（生産形態の変化、栽培暦と旬、消費構造の変化、食品表示と食の安全）

【第2回テキスト】野菜・果物の選び方と調理・保存

（素材の選び方、料理メニューとレシピ、保存方法、宅配の方法）

【第3回テキスト】野菜・果物の機能と健康・食育

（栄養成分とその効用、食生活と健康管理、食育活動の進め方）

【第4回テキスト】食と農のコミュニケーションデザイン

（接客と提案、ポップとメッセージ、イベント企画、クレーム対応、危機管理）

【レベルアップ支援】・・・任意（認定者のみ）

神楽坂inLAKAGUの食育ソムリエまるしえに専用ブースを用意します。学習したPOPづくりやレシピの情報発信、コミュニケーション手法を実践することができます。

3. 養成講座のスケジュール

2019年 6月 4日(火)	開講オリエンテーション(東京) 第1回テキスト、課題レポートⅠの配布、受講者交流会
6月21日(金)	課題レポートⅠ提出期限
7月 2日(火)	第2回テキスト、課題レポートⅡ送付、添削したレポート返却
7月19日(金)	課題レポートⅡ提出期限
7月30日(火)	第3回テキスト、課題レポートⅢ送付、添削したレポート返却
8月16日(金)	課題レポートⅢ提出期限
8月27日(火)	第4回テキスト、課題レポートⅣ送付、添削したレポート返却
9月13日(金)	課題レポートⅣ提出期限
9月24日(火)	資格認定試験問題送付、添削したレポート返却
10月11日(金)	資格認定試験提出期限
10月22日(火)	合格通知発送(郵送) 認定証授与式のご案内(出欠連絡の提出期限 10月31日)
11月 8日(金)	資格認定証・ワッペンの授与(東京) ワークショップ、資格認定者交流会
11月 9日(土)	食育ソムリエまるしえ in 神楽坂 地域の農産物を持ち寄り即売会を開催

※第30期は2019年12月3日(火)開講の予定です。

4. 資格認定

4つの課題レポートならびに資格認定試験を提出し、その合計点が合格基準に達したものを食育ソムリエとして認定します。

5. 受講料

受講料：1人7万円

※オリエンテーションと資格認定証・ワッペン授与の際の交通・宿泊費等は自己負担。

支払方法：受講申込み受付後、開講オリエンテーションのご案内と一緒に受講料請求書をお送りしますので、支払期限までにお振り込みください。(団体受講割引あり。まとまった人数での受講をお考えの場合は別途ご相談ください。)

6. 申込み期限

2019年5月10日(金)

お問い合わせは

一般社団法人 日本協同組合連携機構 (JCA)
担当：協同組合連携部 食農チーム 加藤(メールアドレス somurie@japan.coop)
住所：〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町11番地 飯田橋レインボービル5階
電話：03-6280-7326 FAX：03-3268-8761